



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

JAPAN WEST

とやまワイズメンズクラブ 2022年7月号ブリン

クラブ会長主題	「美しいとやまを持続しよう！」	会長 小泉宗政
国際会長主題	「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」	国際会長 Samuel Chacko (India)
スローガン	Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT 「自己を超えて、変化を起こそう」 BEYOND SELF and BE THE CHANGE	
アジア太平洋地域会長主題	「新しい時代とともに、エレガントに変化を」	アジア地域会長 Chen Ming Chen(Taiwan)
スローガン	Elegantly Change With New Era 「今すぐ実行を」 Do it Right Now	
西日本区理事主題	「原点を知り将来に生かす」	西日本区理事 田上 正 (熊本むさし)
スローガン	Know the origin and utilize it in the future 「立ち上がれワイズモットーと共に」 Stand up	
中部部長主題	「明るく 清く 美しく —よき隣人として」	中部部長 山内 ミハル (金沢)
	Befriending	

日 時：2022年7月11日(月) 18:00~20:00

会場：YMCA 堤町センター

例会プログラム

18時00分 例会開始 司会：清水 淳

開会式 1) 開会点鐘 2) ワイズソング 3) 聖書朗読 4) 祈祷
5) 会長引き継ぎ式 6) 小泉宗政新会長挨拶

18時15分 「とやまワイズの抱負と願い」 小泉宗政新会長

- ・一年のキックオフ例会
- ・中部評議会の報告

19時15分 1) 次回の予定：8月8日(月) 18時 堤町センター

第20回世界YMCA大会、ワイズ創立100周年記念式典報告

2) YMCA報告 3) ハッピーバースデー 4) ニコニコBOX

20時 閉会点鐘・閉会

【6月第1例会報告】

日時：2021年6月13日（月）18：00～20：00 富山YMCA 堤町センター

出席：清水淳会長、青島明生、池田通則、川渕映子、菅原美穂子、中島完一、橋本順子
中川喬之、竹中成行、島田 茂 以上10名

（敬称略）

メーキャップ 小泉宗政 （17名中出席率 64.7%）

ゲスト：村上 隆 以上1名

欠席：青山 仁、内山政子、城石芳人、舟崎優満、松浦正樹、水野 績 以7名

*YMCA 報告 ①6月5日にあすなろ小児歯科と共催したイベントに富山YMCAと共にいった。5千人
小児がんの支援活動

②6月5日アースデイ：竹中ワイズ参加

③6月26日14時～会員総会 ④夏のキャンプに向けてリーダー研修が始まる

聖書 ヨハネによる福音書9章 1～9節

1 さて、イエスは通りすがりに、生まれつき目の見えない人を見かけられた。2 エ弟子たちがイエスに尋ねた。「ラビ、この人が生まれつき目の見えないのは、だれが罪を犯したからですか。本人ですか。それとも、両親ですか。」3 イエスはお答えになった。「本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない。神の業がこの人に現れるためである。4 わたしたちは、わたしをお遣わしになった方の業を、まだ日のあるうちに行わねばならない。だれも働くことのできない夜が来る。5 わたしは、世にいる間、世の光である。」

懇談会「この3年間を振り返って」

- ・青島氏 富山YMCAの活動は社会にとって有意義な活動をしているのがワイズなので、大人のボランティアグループ。良かったことは色々な人の話を聞いた。不十分だと思うことは日程が合わず、具体的な活動をするのができなかった。スピーカーの話聞いたことを活動に参加できた。
- ・川渕さん：何よりもよいことは菅原さんから学ぶことができるのが良い。アジア子どもの夢では女性がほとんどなので、男性の話を聞ける。ワイズに入っていることでYMCAのことを聞ける。ウクライナの募金などのことなどつながりの中で視野の広がりがあった。とてもワイズが大切だと思う。シリアの目に見えない子どもに手術のために100万円寄付した。ウクライナにも100万円寄付できた。YMCAのつながりの中でワイズは指針になり、刺激になり、落ち着ける場になっている。ゲストコメンテーターの話を聞ける。
- ・清水さん：西成は大阪YMCA時代にリーダーで子どもたちのキャンプをした。YMCAとしての関わりがそれ以来ずっと続いている。清水さん：YMCA サービス事業主任なので企画したい。若い人たちをリーダーOP（OBOG）を入会してもらおうということではなく、入会しなくてもいろいろなリーダーの話聞く機会を持って関わってもらいたい。
- ・中島さん：リーダーの報告会を年2回行った方がリーダーの話す機会が増える。リーダーOBの話も聞きたい。スピーカーとして元パソナの社長を呼ぶ。川渕さん世代のリーダー 約20名現役リーダーとOPとの繋がりを持てる機会を広げる。
- ・池田さん：今の若い人はスマホでつながれるので、入り込めれば繋がれるので、あえてリアルに繋がる必要はなくなっている。考える必要がある。YMCAで集まりましょうと言ってもわからない。言葉では繋がらない。自分の目的があって、会の目的と共鳴しないと繋がらない。老人との繋がりで思ったが

対面してはだめで同じ方向を向かないとならない。対面しないで一緒に歩くと繋がる。フラットの理事を池田さんはしているが一緒に同じ方向を向く。若い人の価値観に立つ。切り口をしっかり持つ。近寄り方が違う。会の分かりにくさ、近寄りにくさがある。歌声は皆が同じ方向を向くから入りやすい。

やり方としては 困った相談ができる組織になっている。

1. 金沢との交流会 富山で一泊でやる、
2. 阪和部会と中部部会に参加してほしい。

副会長（次期会長）川渕さん、次期書記：青島さん、次期ブリテン委員：青島さん
会計：清水さん、次期会計：島田、メール委員：清水、国際：川渕さん、